



北海道大空高等学校

Hokkaido Ozora High School

Since 2021

世界と地域をつなぐ大空で
路を切り拓く飛行機人になる

令和3年4月、北海道大空高等学校は 「総合学科」として開校しました

「総合学科」とは、「普通科の高校」と「専門学科の高校」の科目の中から、
自分の興味のある科目や、進路に合わせた科目を選択して学ぶことができる学校です。
学びたいことは自分で選んで決める。それが「大空高校」です。

路を切り拓く飛行機人になる

大空高校ではぐくむ4つの資質能力と人物像

主体性	拓く ひらく	如何なる場所でも、自分の足元を世界の中心とすることができる。
社会性	耕す たがやす	変化が激しい社会に対応し、しなやかに学び続けることができる。
協働性	行う おこなう	自ら問題を発見し、創造的な解を模索することができる。
探究力	語る かたる	多様な人と対話し、論理的に、共感される言葉で表すことができる。
	翔ぶ とぶ	自分軸をもち多様な人と協働しながら、実らせることができる。
	還す かえす	自身を育んだふるさとに感謝することができる。

“うみだし” びと

地域の特性と最先端の理論を駆使しながら、第一次産業の可能性を最大限に活かし、ものづくりにおける新たな概念と仕組みを生み出す。

“ふみだし” びと

直感を信じて、現状に異を唱え、踏み出す。情熱を武器に周囲を巻き込み、協力しながら事を為す。

“つなぎ” びと

地域内外の人、組織とのネットワークを生かし、人や組織をつなぎ、居場所と出番を作り、チームに新たな価値を生み出す。

“あみだし” びと

あるべき姿に共鳴し、客観的にも考えられ、企てる。グローバルな視点を生かして自他の足元を豊かにする計画や活動などを作りだす。

飛行機人を
めざして

Check 大空高校は全国から生徒を募集しています(2025年現在、13都道府県、46市区町)。
さまざまな地域の生徒との交流により、新たな気づきが生まれます。

2027年 学校案内
2027 School Guide

大空高校のカリキュラムは、科目を選べる単位制

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年次	2	2	2	2				3		2		2		2		1		2		3		2		2		2		3		1	
	現代の 国語	言語 文化	公共				数学Ⅰ		数学A		化学 基礎		体育		保健		美術Ⅰ		英語 コミュニケーションⅠ		論理・ 表現Ⅰ		家庭 基礎		情報Ⅰ		産業社会 と人間		L H R		
2年次	3	2	2				4		2		2		3		1		4		2		2		3		1						
	論理国語	地理 総合	歴史 総合			数学Ⅱ		生物 基礎		物理基礎 地学基礎		体育		保健		英語 コミュニケーションⅡ		総合 選択A		総合 選択B		総合的な 探究の時間		L H R							
3年次	4	2					4		2		2		4		3		3		3		2		1								
	文学国語	体育			総合選択C		総合 選択D		総合 選択E		総合選択F		自由 選択A		自由 選択B		自由 選択C		総合的な 探究の時間		L H R										
	必履修科目・共通履修科目						総合選択科目				自由選択科目																				

□ 必修科目・共通履修科目 □ 総合選択科目 □ 自由選択科目

1年次は共通科目中心に学び、2～3年次より共通科目に加え、総合選択・自由選択により専門的な学習を行います。なかでも「総合選択」は、「文理探究」「スマートアグリ探究」2つの系列から自分の進路希望や興味関心に応じて科目選択します。

2年次と3年次、総合選択自由選択科目を組み合わせ、一人ひとりの目標に応じて自分だけの時間割で学ぶことができます。自分で選び自分で決める。大空高校には、将来の進路実現や生きた力を身に付けるための仕掛けがたくさんあります。「産業社会と人間」でキャリアの選択を意識し、「総合的な探究の時間」で発展的に深めていきます。

1年共通 産業社会と人間 キャリア選択の意識を育む

1年次に学習する科目です。地元で働く方や、プロフェッショナルとして活躍されている方と対話をしながらインタビューを行い、実際に体験しながら学んだことを自身の進路活動や科目選択などに活かして行くことをねらいとしています。また、2・3年次に行われる「総合的な探究の時間」の準備として大人が地域で取り組んできた問題解決を学びます。



流水硝子館でSDGsを学ぶ



知床上空の遊覧飛行

2・3年共通 総合的な探究の時間 キャリア選択の準備を行う

「総合的な探究の時間」は、自分自身で突き詰めてみたいテーマを設定し、個人やチームでその課題達成や問題解決に向けて検討し、解決方法を提案・実践、そして発表します。たとえば「保育園が抱えている課題」、「町のモビリティ問題解決」、「大空町の資源活用」等テーマ設定をしているグループがあります。全道の総合学科が一堂に会するプロジェクトの発表会や、校内で地域の方をお呼びしての発表会・マイプロジェクトアワードで発表を行います。



こども園の問題解決



探究発表

総合選択と自由選択で、自分の路を切り拓く

2・3年選択 総合選択 進路に合わせて選択する

「文理探究系列」と「スマートアグリ探究系列」から科目を選択可能

総合選択では、高校卒業後の進路に合わせて、2つの系列より科目を選択可能

()は単位数

文理探究系列

大学や短大などへの進学を目標に、入試のためだけでなく、自分の興味を深め教養を身に付けるための科目群

スマートアグリ探究系列

農業と先端の情報技術を結び付け、新しい価値を探究し、創造することを目指す科目群

総合選択A (2)	総合選択B (2)	総合選択C (4)	総合選択D (2)	総合選択E (2)	総合選択F (4)
数学B	論理・表現Ⅱ	日本史探究	論理・表現Ⅲ	数学C	英語コミュニケーションⅢ
		化学	情報Ⅱ	美術Ⅱ	生物
					物理
農業と環境		草花	野菜	農業と情報	地域資源活用

※科目は変更になる場合があります。

3年選択 自由選択 好きを深める選択を

さらに自分の進路や興味関心を深める科目選びが可能

自由選択では、それぞれの進路に必要な科目や職業選択につながる科目を選択できます

()は単位数

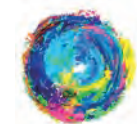
自由選択科目群

専門科目で学ぶ「家庭」等の科目も含め、目的に合わせて選択できます

自由選択A (3)	自由選択B (3)	自由選択C (3)
古典探究	数学Ⅲ	政治・経済
英語探究	国語表現	大空スポーツ
フードデザイン	保育基礎	生活と福祉

「何の科目をえらばいいのかな?」そんな生徒の進路もサポートします

将来の夢を実現するために「何を学ぶか」「どんな進路を目指すか」わからなくても大丈夫。「産業社会と人間」の時間で進路選択と合わせどのような科目を学ぶのがベストか、あなたの選択をサポートします。さらに、「総合的な探究の時間」の時間で自分だけのテーマを深く探究できます。



北海道大空高等学校 「ないもの5選」

大切なことは「主体性」を育むこと。定期テストがないのは自ら学ぶ力を育むため、時間割がないのは自ら進路を考える力を育むため、歴史がないから自ら学校を創っていくことが出来るのです。大空高校は「主体性を育む」ことを大切にしたい学校づくりをしています。

定期テスト がない!

定期テスト制度は短い期間にたくさんのテストがあり、対策が大変です。そこで大空高校では各教科の授業内で単元テストを実施しています。テストの日程が分散し、負担が少なく対策できます。そのおかげで「一夜漬け」「捨て教科」などがなくなります。

時間割 がない!

3年次になると時間割の70%が選択教科となります。自らの進路に合わせて必要な教科を組み合わせ、自分なりの時間割を創ってください。与えられた学びでなく、自分でデザインした時間割ならやる気も向上します。

細かい校則 がない!

細かい校則をもうけて「ルールだから守る」では、「どのようなとき、どのような身だしなみが相応しいか」という考えが育まれません。大空高校では相応しい身だしなみを自ら考える力を育むため、細かい校則はもうけていません。

固定担任 がない!

先生も生徒も人間。どうしても「相性が合う・合わない」が生じます。担任が1人だと合わなかった場合、ツライ3年間になってしまいます。大空高校では担任は各クラス2人、しかも毎年担任は変わります。自分のことをよく知っている先生が年々増えていきます。

歴史・伝統 がない!

開校して間もない大空高校。歴史や伝統がないので「新しいことを創出するべき余白」がたくさんあります。生徒たちが自分たちで学校を創っていくことが可能です。「ハロウィンパーティ」「週1パン販売」「授業を考える集会」など、生徒たちが始めた企画で溢れています。

Check

<< 大空高校のヒミツ >> 大空高校の校章は無限に変化します。変化したものがパンフレットの中にいくつあるでしょう?



全国から集まる生徒の交流の場

大空高等学校交流拠点施設「ソラポート」



令和5年4月より、新しい寮での生活がスタートしました。
大空高校の寮では、ハウスマスターが学校外のことや生活面でもサポートしてくれるので、親元を離れても安心して生活できます。
また地域の方・大空町で働く方・全国で事業を起こす企業の方など、オホーツク地域内外の多くの方との交流を通じ、生徒達が地域への愛着を深め、様々な事を学ぶことができる施設となっています。
「大学生との情報交換会」「そば打ち体験」「地域交流夏祭り」「遠足」「クリスマス会」などイベントや行事も盛りだくさんです。

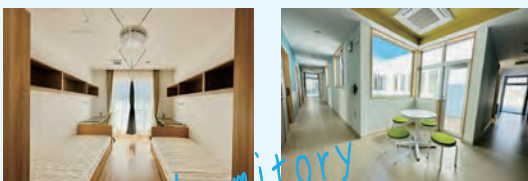
寮の費用

使用料：月額15,000円
食費：朝440円、昼490円、夜490円（各1食）
*実食分だけ。*今後改訂される場合があります。

寮の概要

生徒居室 1室2名タイプ 20室・1室4名タイプ 6室
全26室（冷暖房完備）
共用施設 食堂、ランドリールーム、大浴場、研修・会議室、
団らんスペース など
共用設備 洗濯機、乾燥機、冷蔵庫、電子レンジ、
IH調理機 など

Wi-Fi完備 食事3食喫食可 学校まで徒歩1分



dormitory



2026年4月リニューアルオープン!

大空町公設塾「PORO SORA (ポロソラ)」



大空高校の生徒を対象とした町営の塾です。
公設塾のスタッフが、生徒のみなさん一人ひとりの夢の実現を全力でサポートします。
基礎的な学力の向上はもちろんのこと、これからの予測困難な時代にあっても、しっかりと自分の軸を持ち、多様な他者との対話や協働により物事を成し遂げられる、社会で生きる力の育成を目指します。

※「ポロ」はアイヌ語で「大きい」を意味します。

tutoring school

特別授業

起業家、音楽家、予備校講師など様々なゲストにお越しいただき、講演会やワークショップを開催しています。様々な分野の深い話を聞き、生徒たちは日々視野を広げています。



平常授業

大空町公設塾は平日の放課後から20時30分まで開講しています。経験豊富なスタッフが生徒のみなさんの日々の学習をサポートします。（月額2,000円）



世界に越境



探究をテーマに海外短期留学をする機会が多く在籍生の17.5%の生徒が留学しています（全国平均1.4%）。バルト三国に行った生徒は「ロシアとウクライナの戦争が続くなか隣接する国の人々はどのように考え生活をしているのか」をテーマに越境しました。

別の生徒はフィンランドに行き「暮らしと自然の繋がりを考え、自然を壊さずにどのように生活するのか、どのように自然を役立てるといいのか」をテーマに越境しました。興味関心のある分野や、解き明かしたいことを世界目線で探究するのが大空高校の越境スタイルです。



大空高校越境



<大空町の海外短期留学支援制度>
留学費用の3/4（上限40万円）を
年間4人まで支援



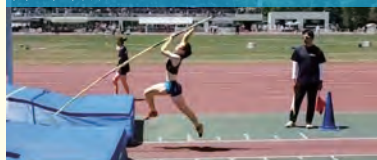
Campus Guide さまざまな学習内容に合わせた学びを創る

1人1台タブレット端末を導入した環境で、ICTを通じた教育を推進します。また、総合学科ならではの授業展開が可能な多目的教室や図書室のほか、実習用温室など、さまざまな設備があります。
大空高校の徒歩圏内にはプールや運動公園などがあり、学校内外の活動に利用できます。課外活動や行事も生徒の主体性をはぐくみます。

主体的・対話的で深い学び



課外活動



ICT タブレット端末の利用



実験用温室



OZORA STYLE COLLECTION 大空高校の制服



大空高校生が着用している制服は、さわやかで洗練された上品なスタイルとなっています。また、従来の男女別ではなく、多様性や主体性を考慮した組み合わせを選択できます。そのほか、胸に飛行機のシルエットをあしらったワンポイント柄のニットベスト・セーターを用意しています（購入は任意）。



先輩からのメッセージ

3年次 橋口 美優 Hashiguchi Miyu

北見市出身



大空高校には、問いを編む授業や国内外への越境体験、第一線で活躍する外部講師による講演など、貴重な学びの機会が多くあります。また、様々なキャリアを持つ先生方や、出身も興味も価値観も異なる仲間達から刺激を受けつつ、小規模校ならではの温かさや安心感の中で、のびのびと過ごすことができます。私は片道2時間弱かけて通っていますが、それでも通う価値があると感じています。想像をはるかに超える3年間で、ここでずっとあなたを待っていますよ。

2年次 上林 葵 Kamibayashi Aoi

大空町出身



私は大空高校の国内外の留学制度や探究学習に惹かれ入学を決めました。入学をしてから、1年次は色んな経験をしようと決めて、多くのプロジェクトに参加しました。毎日のスケジュールは非常にハードでしたが、町内だけでなく町外や道外にまで足を運ぶことで、その土地ならではの深い学びをたくさん得ることができました。アクティブに活動したからこそ、今では「大空高校に入学を決めてよかった」と改めて感じることができました。もし、大空高校に入学したら、どんなことに挑戦したいですか?ぜひ教えてください!!

3年次 村山 太一 Murayama Taichi

大空町出身



大空高校に入って二年と少し、私はこの大空高校でしか出来ない体験を多く積んできたと思っています。一年次でフィンランドに短期留学に行ったことを始めとして、3DCGやブログの執筆、コミュニティ制作（途中ですが）など、様々な挑戦をしてきました。僕の人生の大きなテーマの一つは、「挑戦」です。大空高校は、挑戦するのに最適な環境だと思います。僕以上に挑戦を重ねている友人や後輩もたくさんいます。貴方も大空高校で、自分のやりたいことに挑戦してみませんか?

2年次 佐藤 海悠 Sato Miyuu

千葉県出身



熱意と行動で何でもできると体感できる居場所が大空高校です。入学時の私は挑戦したいけれどやりたいことが不明確でした。しかし、興味の有無を問わず様々な活動に飛び込んだ結果、校内だけでなく全国の仲間と深いつながりができ、自分が本当にわくわくするものを見つけられました。かつての私のように何かに全力で挑戦したい人にとってはとてもびっぴりな学校だと思います。思いがけない出会いや初めての経験へのきっかけになるはずです。

